

裾野麗峰山の会・山行報告書		文・KY	写真・GT
山行番	NO. 1897		
日時	2020/12/19 (土) 曇り・頂上雪		
山域	西丹沢・大野山 (722.8m)		
コース	山北駅 8:19 - 洒水の滝 8:57 - 大野山登山口林道 - 古宿 10:02 - 登山道分岐 10:30 - 大野山 11:48 ~ 12:51 - 谷峨駅 14:26		
標高差	上り 山北駅 750m ~ 大野山 1458m = 約 708m 下り 同上		
快適度	5 (5段階評価) = 藪ない		
参加者	後藤、合谷、勝又、峰田、ゲスト 2 = 6名		

頂上は雪が舞い極寒だった

今日は、今年最後の忘年山行。

コースは御殿場線山北駅 - 洒水の滝 - 大野山 - 御殿場線谷峨駅のコース。メンバーは会員男性3名にゲストの女性2名の総勢5名。山北駅で簡単な自己紹介の後8時20分出発。メンバーの3名が洒水の滝に行ったことがないとのことで洒水の滝経由で大野山に向かうことになった。



山北駅

洒水の滝 (一の滝、落差69m 二の滝16m 三の滝29m) は、「日本の滝百選」に選定されている。平日は護岸工事のため通行止めで工事のない土、日しか見学できないようだ。

洒水の滝を後にし、国道246号を渡り脇道から大野山に向かう林道に入る。しばらく上った後脇道から登山道に入る。共和小学校跡地の先からまた林道に戻りしばらく行くと炭焼きが行われており話を聞くと炭は畑の土壌改良に使うようだ。

また少し上り右の登山道 (地藏岩コース) に入る予定でしたが登山道が崩落のため通行禁止。男性だけならばバリエーションルートに入ってでも行く手もあったが女性がいるため安全な林道コースをとることにした。



洒水の滝

距離にして約2 km、時間で30分の大回りの長い上りが終わる頃、なんと雪がちらつきだした。頂上には予定より30分遅れのほぼ12時着。すでに多くの人たちがいた谷峨駅からの登山者が多いようだ。風が強く雪がちらつき寒い、気温4℃。寒さに耐えながら昼食タイム。意地で冷たいビールやチューハイを飲む、最後にリーダーが焼いてくれたお餅が美味しかった。バラバラという音とともに雪があられに変わっていた。



古宿・股旅風面白人形

下山し始めると風がまったく無い、道の横が林で風を遮っている、昼食の場所の選定ミスに気が付いたがもう遅い。下山道はきつかった上りの舗装道路とは違い土の道で歩き易い。途中、富士山方面をながめるが愛鷹山は良く見えるが隣の富士山は雲に隠れてまったく見えません。帰りは順調に下山し2時30分ごろには谷峨駅に到着、無事に山行を終えることができました。



工事中の茅葺民家



大野山遠望



上りは車道が長い



頂上は宴会モード



頂上でMさんが参戦



降雪の中ビアをヤル元気者

時間が早かったせいで裾野駅周辺の飲み屋がまだ開店している店がなく反省会ができなかったのが残念でした。



谷峨下山道は車道がない



酒匂川を渡る



大野山頂上

その他の記述

1. 山北道の上りは、頂上まで車道だった。山道が通行止めで、初めて車道を上ったが、新しい発見もあった。
2. 下山後、ネットで通行止めを見たら、何とか通行出来たの報告がみられた。
3. 頂上で会員のMさんが、遅ればせながら参戦。谷峨道を上って来た。義母をデイサービスに送り出して電車で追いかけた。頭が下がった。